

日付: 2004年3月26日

提出元: アドホック会合議長<sup>1</sup>

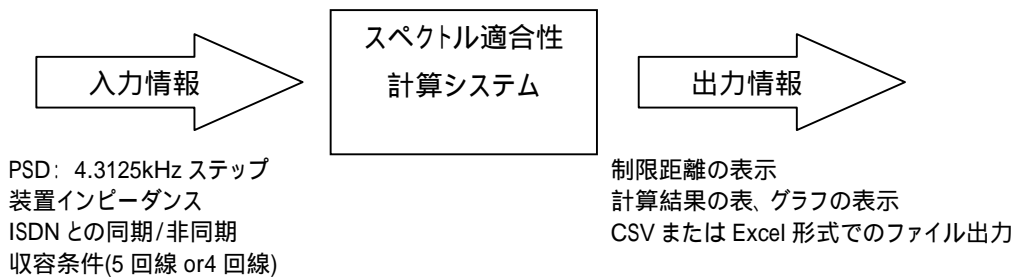
題名: 計算システム構築アドホック第1回会合議事録

日時,場所,参加者

- ・ 日時・場所: 2004年3月17日(水) 10:00-12:30 TTC 4F D 会議室
- ・ 参加者(敬称略): 9名 + TTC 事務局  
 アッカ 富田、センチリアム 富永、コネクサント 倉白、NEC 岡戸、  
 NTT 東 林、中塚、SBB 山口、住友電工 松本、白須(議長)

議事内容

- 1) 計算システムの目的: スペクトル適合性確認(クロスチェック)に限定 (計算ボランティアの負荷軽減が目的)
  - ・ チップの設計検討にも使用したい (コネクサント社)
- 2) 計算対象: まずは JJ100.01 第2版ベースで作成
  - ・ システム正常性チェックは、2版で確認済みの方式を再計算する。
  - ・ 第3版の改訂スケジュールにより変更する
- 3) ソースコードの公開: 非公開
  - ・ 計算システムの目的を考えると、開示の必要ない。
  - ・ 開示によりコスト大幅増、目的外利用防止、悪意ユーザ対策。
  - ・ システム正当性検証の際は、アドホック会員相互で守秘義務契約等を結ぶ。
- 4) ユーザへの提供方法
  - ・ 使用可能メンバー: SWG メンバー(当面、一般公開はしない)
  - ・ TTC 会員がパスワード(IDは、各社1つずつ提供)により、WEB にアクセスする
  - ・ CD での提供は目的外の設計用に有効なため、現時点では消極的。(CD 配布の必要性があれば、提供するか、および有償とするかは SWG 等で別途整理する)
- 5) システム仕様概要
  - ・ ユーザインタフェース
    - 入出力情報



- 使用言語: 英語

<sup>1</sup> 住友電気工業株式会社 白須 潤一

- ・ 保守管理部分
  - システムのプラットフォーム：TTC サーバ内
  - アクセスログ(ログイン日時、ID、計算実施のステータス)を保存。保存期間は設けない。  
(不正ログイン対策としてメール通知機能を付加することも検討(見積もりを取ってから検討))
  - 計算時に受付番号を付与。計算後、入力 PSD、受付番号、日時、システムバージョン、計算結果を保存する機能。  
(保存するか否かは選択可能)
  - 日常的な運用費が発生しない形態が望ましい。
  - 定期的に自動バックアップする機能。(それほどシビアでなくて良い)
- 6) システム構築方法
  - ・ 費用負担：TTC 予算内で数百万円を確保予定。
  - ・ 外注業者の選定：コネクサント、NEC、住友電工で検討
- 7) 仕様書
  - ・ コネクサント社の計算ソフトをベースに作成 (コネクサント米本社に確認要す)
- 8) 次回までの検討事項
  - ・ 外注業者の検討 (コネクサント、NEC、住友電工)
  - ・ 仕様書案 (コネクサント社で作成)
- 9) 次回予定
  - ・ 検討結果が出揃ったところで第 2 回アドホックを行う(日時は後日検討)。

以上